

■ 本日のニコニコ発表

浅野久会員
誕生日のお祝い、ありがとうございます。

並木幸雄会員
88 歳になりました。元気で過ごしています。
ありがとうございます。

齋藤國春会員
妻の誕生祝いをありがとう御座います。
元気にスポーツクラブへ通っています。「健康第一」。

大川隆永会員
誕生日のプレゼントありがとうございます。
皆様、1/28 の齋藤さんの卓話がある例会には、たくさんのお客さまを呼んでください。
(会員増強委員長より)



《会報編集委員》尾崎直人・鈴木悦朗・大川隆永・佐久間音弥

社会奉仕基金 3,344 円

松戸北
ロータリークラブ会報

2025-2026 年度



第 2513 回 例会会報 2026 年1月 7 日(水)



- 「四つのテスト」言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

例会出席率

60.6%

例会日 毎週水曜日 12:30 より (夜間例会 18:30)
 例会場 流山市前ヶ崎 717 柏日本閣
 事務所 松戸市は茅ヶ崎 1-11-13 サンライズハイツ 101
 TEL/FAX 047-711-5950 / 047-711-5910
 Web/Mail <https://rc2790-12.jp/> / kanji@rc2790-12.jp

国際ロータリー会長 フランチェスコ アレッツォ

■第 2790 地区ガバナー	時田 清次
■第 13 グループアシスタントガバナー	石井 弘
■松戸北ロータリークラブ会長	野澤新之助
■松戸北ロータリークラブ幹事	澁谷 剛士

■第2513回 例会プログラム

- 12:30 点鐘 野澤 新之助会長
 ローターソング斉唱
 【♪君が代 ♪奉仕の理想】
- 12:33 お客様紹介 大塚 精一 会長エレクト
- 12:35 会食
- 13:00 例会再開
 会長挨拶 野澤 新之助会長
 幹事報告 澁谷 剛士幹事
- 13:05 篠原新会員 入会式
- 13:25 【委員会報告】
 本日の出席率発表 出席親睦委員会
 本日の社会奉仕基金発表 社会奉仕委員会
 本日のニコニコ発表 ニコニコ委員会
- 13:30 4つのテスト及び点鐘 野澤 新之助会長



司会:平野プログラム委員長

■会長挨拶(1/2) 野澤新之助会長

皆様こんにちは。
 改めまして新年明けましておめでとうございます。
 本年もよろしくお願いいたします。
 皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。私は元旦には家族で平田さんにご用意してもらったおせち料理を囲み新年を祝いました。
 美味しくいただきました。
 また、毎年私は変わらぬ面々で新年にお酒を飲んでいるのですが、今年はそこに中学校卒業以来なので実に35年ぶりに再会する同級生が加わり驚きと懐かしさを感じる新年のスタートとなりました。
 思い出深いお話しございましたら是非お聞かせください。



さて本日は、スリランカ サイクロン「ディトワ」被害とスリランカ大使 松戸市長へ支援要請への同行についてお話しします。

昨年11月27～29日にスリランカをサイクロン「ディトワ(Ditwah)」が、広範囲に豪雨や暴風をもたらしました。洪水や河川の氾濫、地滑りなどの災害が発生し、甚大な被害が生じています。このサイクロンによるスリランカでの死者は600人以上、行方不明者が214人以上、避難者が5万5,747世帯19万6,790人、被災者が30万9,607世帯200万人以上となっています。

■会長挨拶(2/2) 野澤新之助会長

スリランカでは国家非常事態を宣言し、各国へ緊急支援を要請しております。
 こうした中、第13グループガバナー補佐石井弘(松戸西RC)は、第2790地区スリランカクラブの代表を務めていたことから、第2790地区への支援要請を致しました。
 12月13日、第2790地区ガバナー補佐、委員長会議におきまして、在日スリランカ国全権大使を招き、大使自らの口頭による緊急支援要請が行われました。第2790地区は要請に応えるため各クラブに被害支援要請が配信されています。
 12月25日にスリランカ大使が松戸市役所 松戸市長へ直接支援要請に訪れることとなりました。
 当日、第13グループより石井弘ガバナー補佐が同行することになり、北クラブ会長・幹事も要請を受け、同行立会をいたしました。
 支援要請の中で大使によって被害状況の説明が画像を交えてあり、スリランカ各地で、道路交通や鉄道、電気や水道、通信などのインフラに影響が生じていたり、学校へ通えない子供達や、家族を亡くした方々への心のケアなどが必要だと説明がありました。一刻も早く復旧支援が必要であると感じました。
 また、石井ガバナー補佐よりスリランカと日本の友好関係についても教えていただきました。両国は第二次世界大戦後、1951年のサンフランシスコ講和会議で、当時のセイロン代表であったジャヤワルダナ財務大臣(後の大統領)が、日本の賠償請求権放棄を訴え、日本の国際社会復帰を後押ししました。この出来事が両国の友好関係の礎となったそうです。
 友好関係の深いスリランカの復旧を願い会長の挨拶とさせていただきます。

■篠原会員 入会式

